

【学校教育目標】

平和を愛し理想の実現に向って
自己を高める
【めざす子ども像】
「かわい」「つながり」共に
未来を開く生徒の育成



み 水 お 脈

小樽市立潮見台中学校
小樽市潮見台1丁目17-1
ホームページ公開中

潮見台中学校

検索



ジャンブルカップの素晴らしさ

校長 佐川 聖明

1学期も残りの日数の方が少なくなり、ゴールが見えてきました。新しい学級、旅行的行事、定期テスト…とめまぐるしい日々だったと思います。

また、中体連での頑張り（一部終わっていない競技もありますが…）も見させてもらいました。潮中生の全力を出しきっている姿を見て、勝つことだけが目的ではないのだと感じました。どんな才能があっても勝ち続ける人はいません。むしろ、負けた後に次に向けて策を練ることの方が大切。3年生はこれで引退の人がほとんどだとは思いますが、人生の次のステップでこの経験を活かして欲しいと思います。

さて、次の大きな学校行事は「ジャンブルカップ」です。今年本校に着任した私にとっては「ん!？」と思うネーミングで、1年生も「なんだ?」と思った方もいると思います。このジャンブルカップのジャンブルとは、「何でも」「ごちゃまぜ」という意味で運動系、文化系の競技をクラス対抗戦で行い、得点を競い合う生徒会行事ということだそうです。

内容を確認し、この行事の特に素晴らしい点が2つ見えました。まず、生徒自身で行事を運営するという点です。入学式の式辞でも話をしましたが、今の社会はサービスを与える、されることに慣れており、なんでもやってもらって当たり前之感があります。人に頼ることは悪いことではないですけど、何でもやってもらうクセがつくと、社会で生き抜く力が身につかないまま大人になってしまいます。ですので、自立に向けた力を養うという点で、素晴ら

しい行事だと思いました。

ただ、いろいろと組立てをしていくなかで、うまくいかないこと、級友ともめることもあるでしょう。でもそれは珍しいことではありません。そんな時はしっかりと感情をコントロールし、自分の考えを相手にがんばって伝えて、合意点を見つけてください。意見の対立は悪ではありませんが、感情のぶつかり合いは好ましいことではありません。そんなこともこの行事を通して学んで下さい。

そしてもう1つの素晴らしい点が、誰もが活躍できる場を与えられていることです。一般的には体育系の種目がズラッと並んでいるのがこの手の行事です。しかし、そこに文化系の競技を取り入れることで、運動を得意としない皆さん方にも活躍の場が与えられます。

国際連合が掲げたSDGsには「誰一人取り残さない」ということを誓っています。全ての生徒に活躍の場が与えられているこの行事とSDGsの理念とが合致していることがすごいと思います。それぞれがそれぞれのことを考え、認めあう場面がこの行事を通して増えていけばいいですね。

最後にもう一つ。生徒会役員の皆さんが中心となって頑張る行事ですが、全校生徒の皆さんはフォロワーです。運営が上手くいっていないときに不平不満をいうのではなく、上手くいく案と一緒に練り上がるなど、当事者として取り組んでください。期待してます。

社会を学ぶ金融教室

知っているようで知らない自分たちが使っているお金について学ぶ金融教室を、北陸銀行小樽支店の皆様を講師に招いて1年生対象に行いました。

<1億円の重さを実感>



体力向上に向けて

体力向上の取組について
本校は、今年度北海道教育委員会から「中学校体力向上推進事業」兼務校の指定を受け、週に1度、体育専科教員の橋本卓也 教諭（望洋台中所屬）が来校し、本校の体育教員と複数体制による指導を行っています。

命を守る避難訓練

「自分の命は自分で守る」。この言葉を実践すべく避難訓練を6月14日に行いました。

また、17日には潮見台小のみなさんが、津波想定避難訓練を本校校庭で行いました。



学校図書館では、夏企画「夏だ！」を開催し、夏に読みたい本を展示します。怖い本や夏に読破したい小説、パリオリンピックに関する本など、たくさん本を準備しています。ぜひ図書館で、手にとってみてください。夏休みの貸し出しもできます。

＜お知らせ＞

1学期のスクールライブラリー便の貸し出しは、7月11日（木）までです。返し忘れていた本はありませんか？もう一度、確認をお願いします。



旅行的行事を終えて～学年代表生徒の感想～

私たちが宿泊研修で思い出に残ったことは、自主研修です。苦小牧の色々な場所や施設をまわり、小樽と苦小牧を比較して今後の学習に活かすことができました。これから、まとめ発表会があるので、仲間と工夫を重ねながら、昨年よりも素晴らしい発表会にできるよう頑張ります。

（2年 安藤恵麻、前川佳音）

私は修学旅行副実行委員長をつとめました。55人全員が楽しめる旅行となるよう実行委員を皆で協力し準備をしました。自主研修では、時間を守ってゆとりをもって行動することの大切さをあらためて実感しました。これらのことは今後も意識して生活していきたいと思います。そして何よりも55人全員で修学旅行に行けたことがうれしかったです。（3年 澤田明宝）

私はこの修学旅行を終えて、大切な思い出とみんなをまとめる力を得ることができました。私はこの思い出を大切に今後とも過ごしていきたいです。来年3月には受験があるので気持ちを切りかえて頑張りたいです。

（3年 本間文香）

班のみんなと協力して中学生になって初めての思い出が1つできました。市内研修で学んだことは、かまぼこの作り方や昔の人の食生活について学んできました。かまぼこが魚のすり身を使っていることを初めて知りました。これからの行事もみんなと協力して楽しくやりたいです。（1年生 泉真彩）

旅行的行事が終わりました。「寝食を共にする」ことで生まれる絆がある。仲間と苦労して一つの物事をつくりあげるところに真の成長はある。班長や室長、実行委員・・・として、人のために考え動いた分だけ、その思い出は心に深く刻まれる。来年1年生は小樽市以外の場所、2年生は道外へ活動の場を広げます。来年もみんなで素敵な思い出を刻むために、ここからまた成長していこう！

中体連各種目の結果 ～潮中生の活躍キラリ～

中体連が行われました。3年生にとっては最後の大会となりました。3年間継続した努力は、目には見えないが大きな力となり、皆さんの心に宿るものと思います。3年生、お疲れさまでした。

▽水泳（6月8日開催）

- ・男子200m個人メドレー第3位 小島 敬大
- ・男子100m自由形 第3位 小島 敬大
- ・女子100m背泳ぎ 第2位 小貫 莉奈
- ・女子200m背泳ぎ 第1位 小貫 莉奈

▽籠球（6月19、20日開催）

- ・1回戦 対 岩内第一中 38：66 惜敗

▽蹴球（6月19、20日開催）

- ・後志第2位

▽羽球（6月19日、20日開催）

- ・男子団体戦
決勝トーナメント進出

▽通信陸上（6月22日23日開催）

- ・共通男子4000m 梁川 隼太郎 3位（全道大会出場）
- ・1年女子100m 佐々木 陽菜 6位
- ・共通男子走高跳 工藤 瑛太 5位
- ・3年男子100m 西村 舜 7位
- ・共通男子四種競技 池下 知宏 3位
- ・共通男子400m 加治 緋色 7位
- ・共通男子3000m 山本 優喜 7位

＜敬称略＞

※6月28日現在の大会結果



日	曜日	行事予定	SC配置日 = ☆
1	月	特教協定例会	
2	火	食育講座	
3	水		
4	木	定例職員会議 5時間授業	
5	金	市教研 午前授業	
6	土	中体連管内代表決定戦	
7	日		
8	月		
9	火	授業参観・保護者会1年	☆
10	水	授業参観・保護者会2年	
11	木	授業参観・保護者会3年	
12	金	校内研修 5時間授業 定時退勤部	
13	土		
14	日	住吉神社祭典（～18日）	
15	月	海の日	
16	火	文化祭一斉実行委員会	
17	水		
18	木	潮陵高校出前授業（3年生） 防犯教室 大掃除	
19	金	ジャンブルカップ	
20	土		
21	日		
22	月	終業式 賞状伝達 給食なし 定時退勤日	
23	火	学習会（樟っこS）9時～11時	
24	水	学習会（樟っこS）9時～11時	
25	木	学習会（樟っこS）9時～11時	
26	金	中体連陸上全道大会（函館市）～28	
27	土	潮ねりこみ	
28	日		
29	月		
30	火		
31	水		

